

Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

第5号

平成26年9月25日

編集・発行

学校支援課 広報担当

🍀 全国学力・学習状況調査の結果を生かした取組を！ 🍀

先月、本年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。新潟市の各小学校、中学校においては、授業力向上を核とした学力向上の取組が、成果として表れてきていると捉えています。

各学校においては、個票を生かした個別指導の充実はもとより、学力調査の結果や児童生徒質問紙等の詳細な分析から、現在の状況を生み出している要因を明らかにし、さらに具体的な方策を立て、学力向上に向けた取組を一層すすめるようお願いします。

なお、その際、下記の視点を大切にして取組をすすめてください。

<時間的な視点>

短期計画(調査対象の現小学6年生、中学3年生に対応した計画)と中期計画(1年程度先を見据えた計画)、長期計画(3年程度先を見据えた計画)というように、時間的な視点で具体的方策を立てる。

<組織的な視点>

全国学力・学習状況調査は、国語、算数・数学の結果ではあるが、その結果は、その学校のすべての教科・領域、特別活動等の取組が結果に影響している。よって、一部の教科のみを対象にした方策ではなく、全教職員に対応した、全教育活動へ目を向けた視点で具体的方策を立てる。

<小中連携の視点>

小学校、中学校9年間で地域の子どもを育てるという視点から、中学校区内の小学校、中学校が学力・学習状況調査の結果を交流し、互いに分析し合うという小中連携の視点から具体的方策を立てる。

また、今回の結果を踏まえた各学校の学力向上対策について、研修・交流を深める下記研修会を予定していますので、ご承知ください。

【授業マネジメント研修会Ⅰ】対象:校長 (小学校10月20日・中学校10月28日)

【授業マネジメント研修会Ⅱ】対象:教頭 (小学校11月27日・中学校11月25日)

学校図書館を意図的・計画的に活用しましょう！

ご承知のとおり、確かな学力の育成には言語活動や探求的な学習の充実が必要であることから、現行学習指導要領においては、これまで以上に学校図書館の活用を推進することが求められています。

小中学校それぞれの「総則」にも、「①児童(生徒)が自ら学ぶ学習・情報センターとしての機能と②豊かな感性や情操をはぐくむ読書センターとしての機能を発揮することが求められる。」とあります。

また、その促進に資するため、本年6月27日には「学校図書館法の一部を改正する法律」が公布されました。

その趣旨である「学校司書の配置」は、新潟市においてはすでに100%充足されており、各学校の「学校図書館図書標準」の達成率100%と併せ、新潟市の学校図書館環境は十分整っていると言えます。

あとはこの環境を活かし、各学校がいかに意図的・計画的に学校図書館の活用を図っていくかにかかっています。



各学校、各先生方においては、下のチェック表を基に学校図書館の活用状況を振り返っていただき、まだ十分とは思われない点については、読書の秋を迎えますこれからの取組で改善を図っていただきたいと思えます。

	チェック項目(=取り組んでいただきたい点)
学校全体として	<input type="checkbox"/> 図書館活用教育が、教育課程や教育ビジョンに位置付いていますか。
	<input type="checkbox"/> 校内で図書館活用教育の重要性が、共通理解されていますか。
	<input type="checkbox"/> 学校司書と担任との打合せの機会が、計画的に設けられていますか。
学級担任として	<input type="checkbox"/> 7月までの授業で、図書館を活用した授業を行いましたか。
	<input type="checkbox"/> 図書館での調べ学習の際、子どもの目的意識を明確にしていますか。
	<input type="checkbox"/> 学級の子どもの図書館利用状況を把握していますか。